

アメリカ留学2022

= 体験レポート =

成田国際空港を飛び立ち、サンディエゴ国際空港に着陸して、空港からバスで2時間移動、そしてカルフォルニア州ロサンゼルス郡へ留学してきました。

6週間のアメリカ留学で体験したことや、感じたことをレポートにしました。



LifeStyle



ホームステイ

お世話になったホームステイ先では、ホストファザー、マザーの2人暮らしのほか、ブラジルとパナマからの留学生が2人滞在していて、同級生1人を含めた合計6人で同じ家に住むことになっていました。2階建ての一軒家で、同級生と2人一部屋で過ごしていました。UNOなどのゲームもよくやりました。

学校

California School of the Arts(CSArts) San Gabriel Valley(SGV)校という芸術系に特化した、15歳から18歳(9th~12th grade)を対象とする高校に通いました。共学校で、少人数制の授業を採用していて、音楽やダンス、演劇、美術等の芸術系科目が豊富な学校でした。



週末

土日は学校がなく、ホストファミリーと出掛けることがほとんどでした。ショッピングモールやダウンタウン、ハリウッド等に行きました。遠い場所に行く時は電車をよく利用しました。ガソリン代が高いため、車よりも電車利用が多いそうです。これに関しては他のホストも同じなようです。

School Life

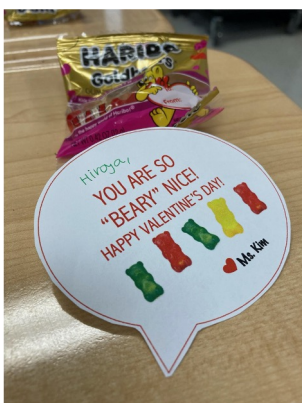
バディ

留学生1人に対して、1人のバディが付き添ってくれました。留学中の学校生活において、常にバディと一緒に行動してくれます。学校ではバディが選択している授業を一緒に受けるため、バディの年齢や選択科目によって授業の難易度は様々です。私は1つ年上のバディにお世話になりました。



先生

私が通った学校では、日本のように、担任の先生や、クラスに存在せず、教科ごとに先生と教室が決まっています。生徒は受ける授業の先生の教室へ、毎授業移動します。とても良い先生ばかりで、少し会話をするとすぐに仲良くなることができました。特にお世話になったのは、数学のKim先生で授業だけではなく、学校内でもいろんな会話をしたり、イベントの時も楽しく過ごしました。



授業

少人数制の授業では、先生と生徒が会話しながら進んでいきます。主な授業は数学、エッセイ、歴史、スペイン語でした。90分の授業が午前に2つ、午後に1つあり、その後は60分の芸術系の授業が2つありました。絵を描くのが好きだったので、水彩画の授業は、特に楽しむことができました。



友達

バディの友達や、同じ授業の生徒とはすぐに仲良くなりました。さらに積極的に会話をしていくと、いろんな人と仲良くなることができました。様々な人種の生徒と仲良くなり、仲良くなった友達は年上が多かったです。人種や年齢による気まずさは、現地では全く感じることはなく、楽しく過ごしました。



Communication

英語力（聞く）

ゆっくり話してくれる人も多くいますが、映画の会話速度よりも早い速度で話す人も多くいました。聞き取れなかった時は、もう一度聞き直すことや、分からない時は、分からないと伝えることがとても大事だと感じました。聞くことで学べることが多いので、聞く環境や、練習がとても大事だと感じました。



英語力（話す）

英検準二級ほどの単語と文法で、日常生活で話すことができると思いました。ただし、会話で使う発音や表現などは、英検や学校の学習というよりも、Youtubeで学んでいたことが役に立ちました。多くのチャンネルを見るのが大事だと思いました。授業や友達との会話、ホームステイ先での日常生活で、沢山の発音や表現を学ぶことができました。

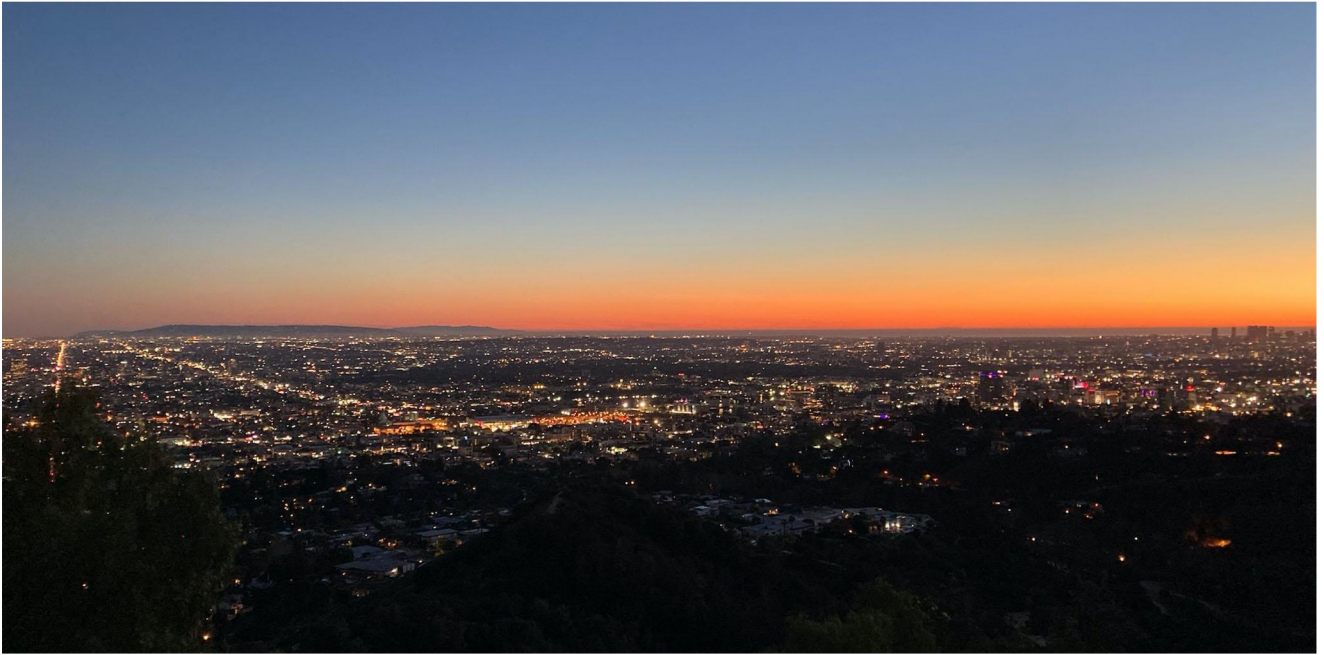


ホストファミリー

ホストファミリーは比較的こちらが分かりやすいように話してくれますので、言っていることが理解できたため、日常会話で困ることはありませんでした。週末に行きたい場所がある時は、ホストファミリーと交渉しなければならないので、英語力をフル活用してお願いすることや、説得する気持ちが大切だと感じました。電車の利用方法も教わりながら、いろんな場所へ連れて行ってもらうことが出来ました。

友達や先生

積極的に友達や先生と会話をする中で、いろいろな体験ができました。学校以外でのコミュニケーションでは、「Instagram」や「WhatsApp」などのSNSを多く使っていました。SNSでの会話はもちろん英語ですが、日本に帰ってきた今も友達と会話しています。スマートフォンなどを活用したコミュニケーションもとても大事だと感じました。SNS上での英語表現も貴重な経験でした。これからも続けていきたいと思えます。



まとめ

初めてのアメリカ留学で経験したホームステイや、学校生活は貴重な体験となり、私にとっては自信を持つことができた楽しい留学でした。

一番楽しかったことは、学校生活です。ディスカッション形式の授業で、英語を聞き取るための努力が必要だったり、伝えるための積極性が必要であることを実際に体験することができて、それにより英語力が上達していくのを感じることができました。

また、学校生活で知り合った友達との日常会話で、多くの発音や表現を勉強することが出来ました。実際に会話をしてみると、日本で英語を勉強するよりも遥かに英語の上達速度が速いと感じました。

今回の留学で学んだ英語の発音や表現と、いろんな体験をしたことは、今後の人生でとても役立つと感じたとともに、とても貴重な経験をしました。

また仲良くなった友達と会いたいと思います。

留学期間：2022年1月15日～2022年2月26日

